

インフォコムグループの 事業概要と成長戦略

代表取締役社長 竹原 教博

2014年12月7日



インフォコムグループは、
ICTの**進化**を通じて、
社会のイノベーションに
貢献します。

1. 会社概要
2. 中期経営計画
3. ネットビジネス事業
4. ヘルスケア事業
5. GRANDIT事業
6. 海外展開
7. 業績推移
8. 株主還元
9. 株主優待
10. 社会的な取り組み
11. まとめ

1. 会社概要

【学歴】

カリフォルニア州立大学
コンピューター・サイエンス学部 卒業

【職歴】

1992年7月 日商岩井インフォコムシステムズ(株)
(現 インフォコム(株)) 入社

2003年4月 モバイル・インターネット本部副本部長

2007年4月 ネットビジネス事業本部長

2009年6月 取締役

2012年4月 代表取締役社長

【心がけていること】 「思考停止しない」

インフォコムグループの概要

- 設立：1983年 安定した経営基盤を築き、進化を続けて来年33年目を迎えます。
- 主要株主：帝人株式会社
- 連結子会社：国内9社、海外4社
- 従業員数：1,294名
- 連結業績：売上高 391億円
(2014年3月期) 営業利益 36億円
- ★ 3期連続で過去最高の売上高、営業利益を達成し増配。
6期連続で営業増益を続けています。



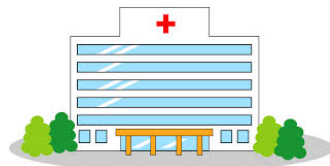
(原宿本社)

(顧客)

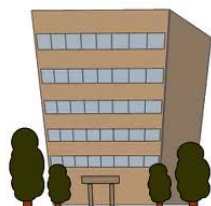
(環境)

IT
サービス

病院



企業



- 少子高齢化
- 医療のIT化
- 国民医療費の増加
- 健康志向、予防医療の取組み
- 情報活用の強化
- 安全・安心な社会構築 など

ネット
ビジネス

消費者

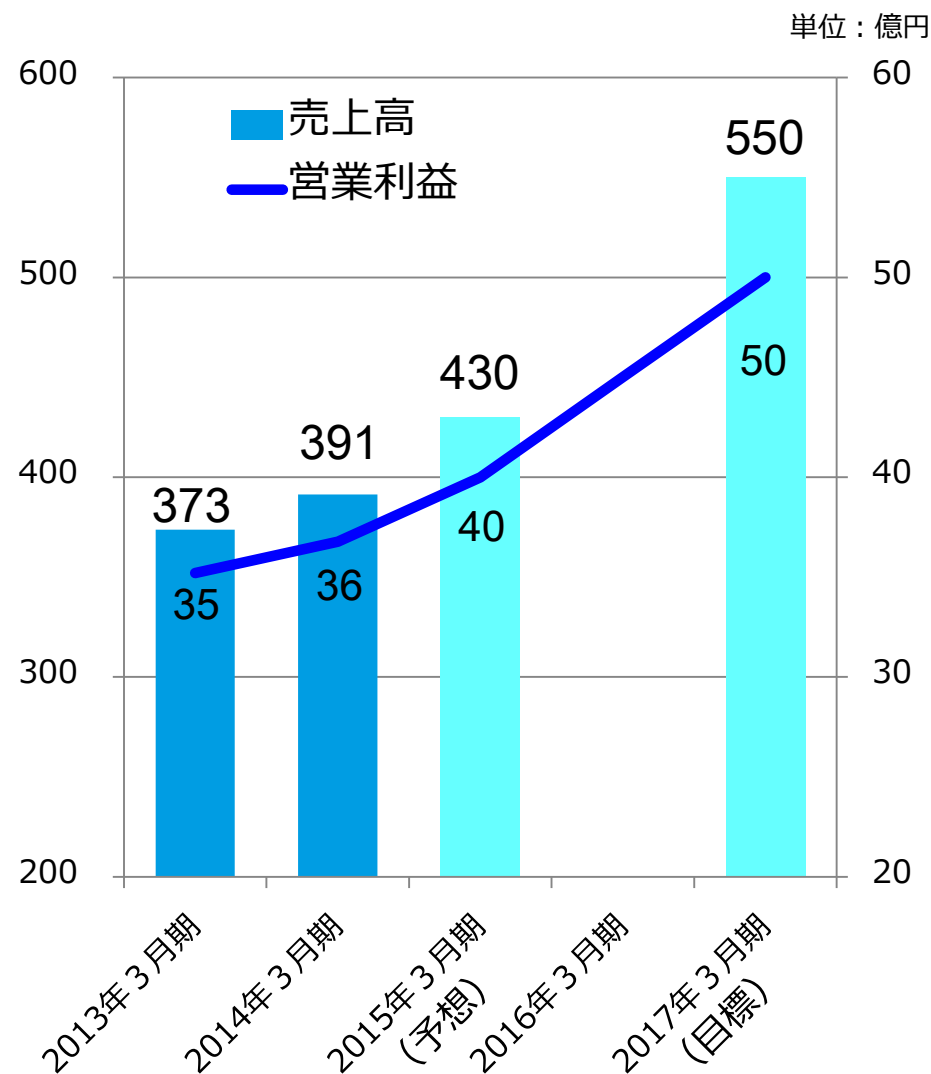


- 携帯電話やスマートフォンなどのモバイル端末の普及
- 電子書籍の拡大
- 通信販売利用者の増加
- など

2. 中期経営計画

中期経営計画 2013年3月期～2017年3月期

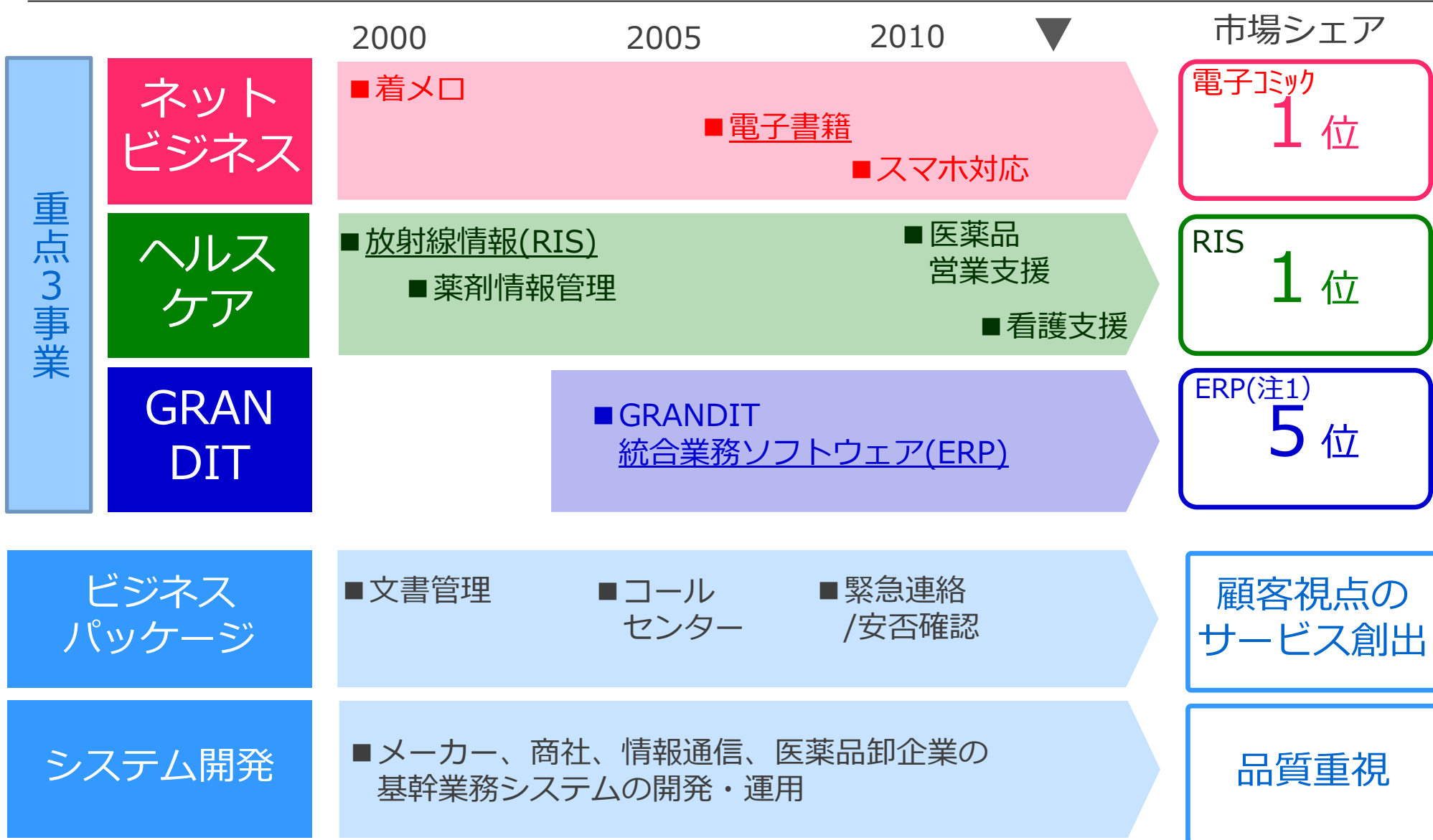
	2014年 3月期 実績	2017年 3月期 目標値	2021年 3月期 目標値
単位：億円			
売上高	391	550	1,000
営業利益	36	50	100
営業利益率	9.4%	9.1%	10.0%



United Innovation : 進化

1. 環境変化へのスピーディな対応による“進化”
 - ・ チャレンジ文化の醸成と新規事業・サービスの創出
 - ・ 市場変化、技術変化へのスピーディな対応
2. 重点事業領域の業容拡大に向けた“進化”
 - ・ ネットビジネス、ヘルスケア領域での成長加速と企業向けITサービスの拡充・変革
 - ・ M&Aの積極的推進による成長加速
3. “進化”を支える事業基盤の継続的強化
 - ・ 顧客視点、品質視点を重視した業務プロセス革新
 - ・ 事業推進、グローバル視点での人財育成強化

事業戦略

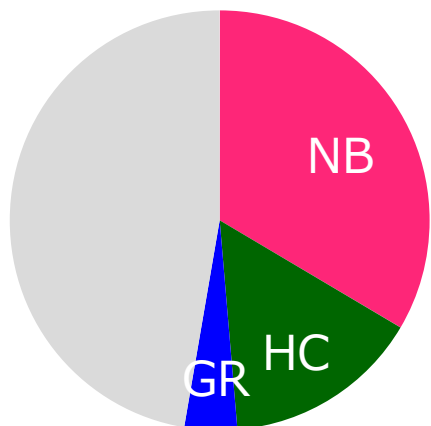


注1：中・小規模の企業向けERPの市場シェア

重点3事業の売上高に占める割合

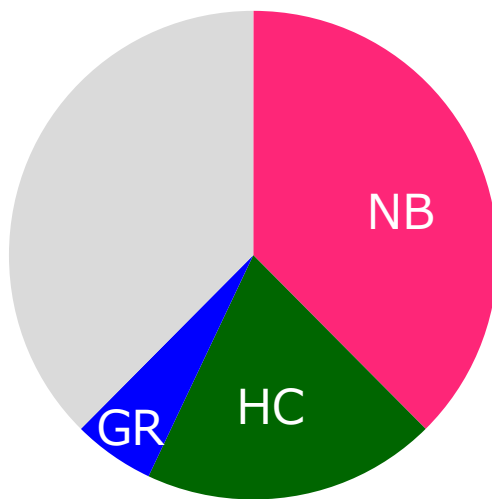
2013年3月期

(中期経営計画初年度)



373 億

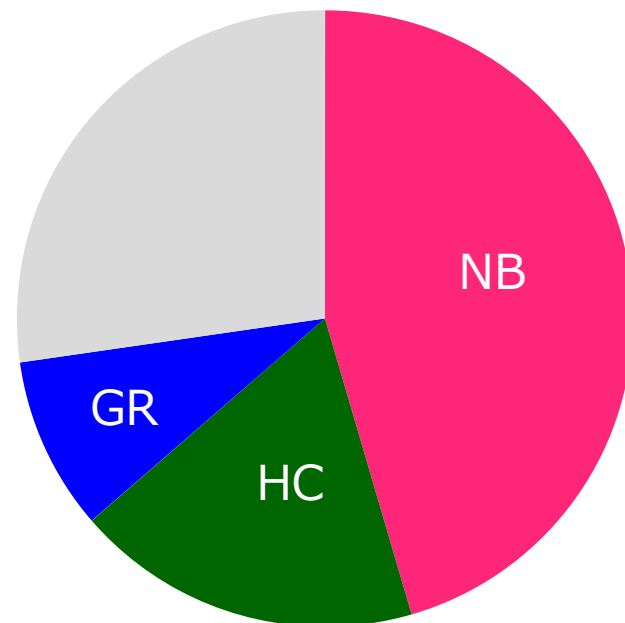
2015年3月期



430 億

(予想)

2017年3月期



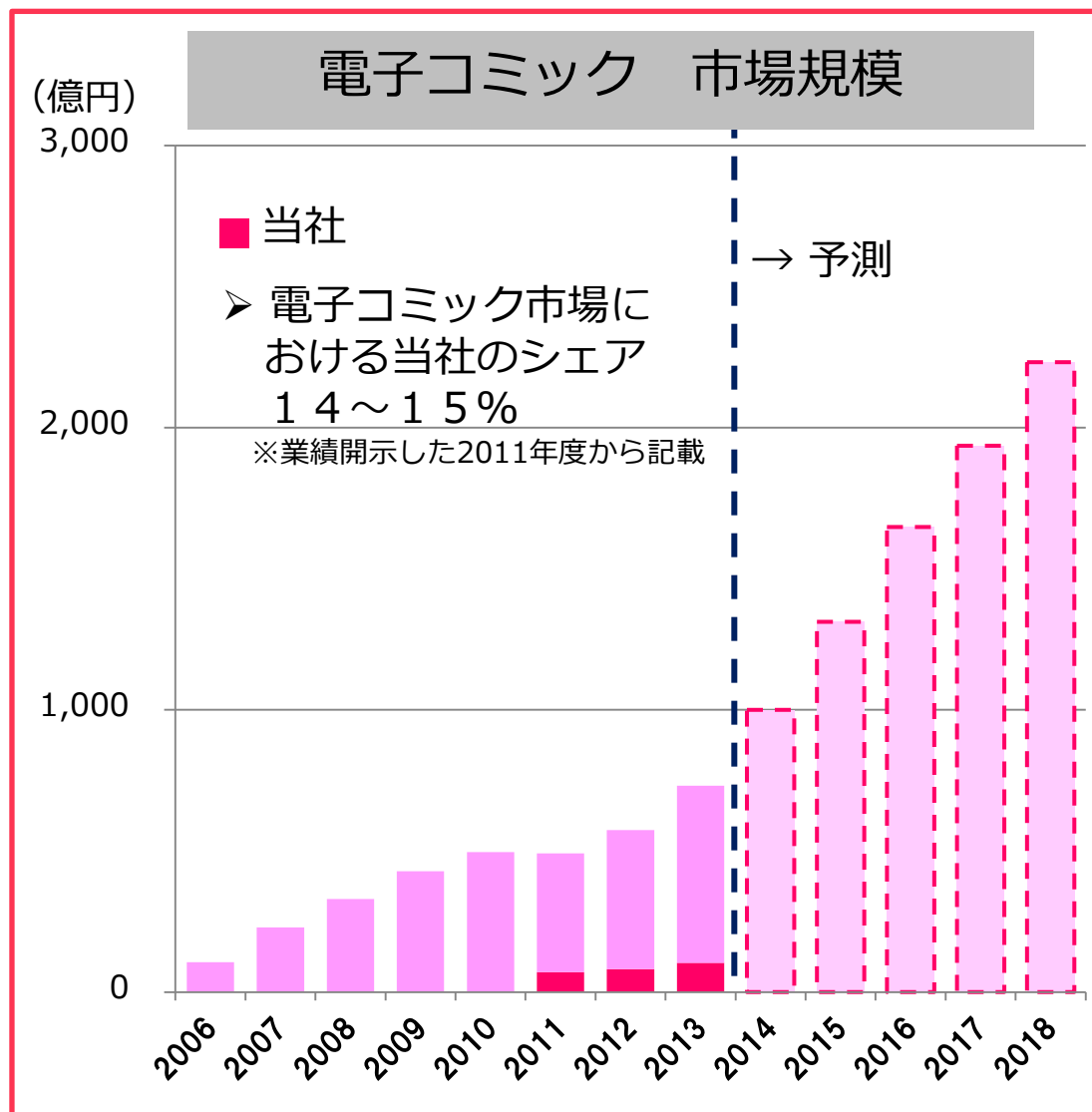
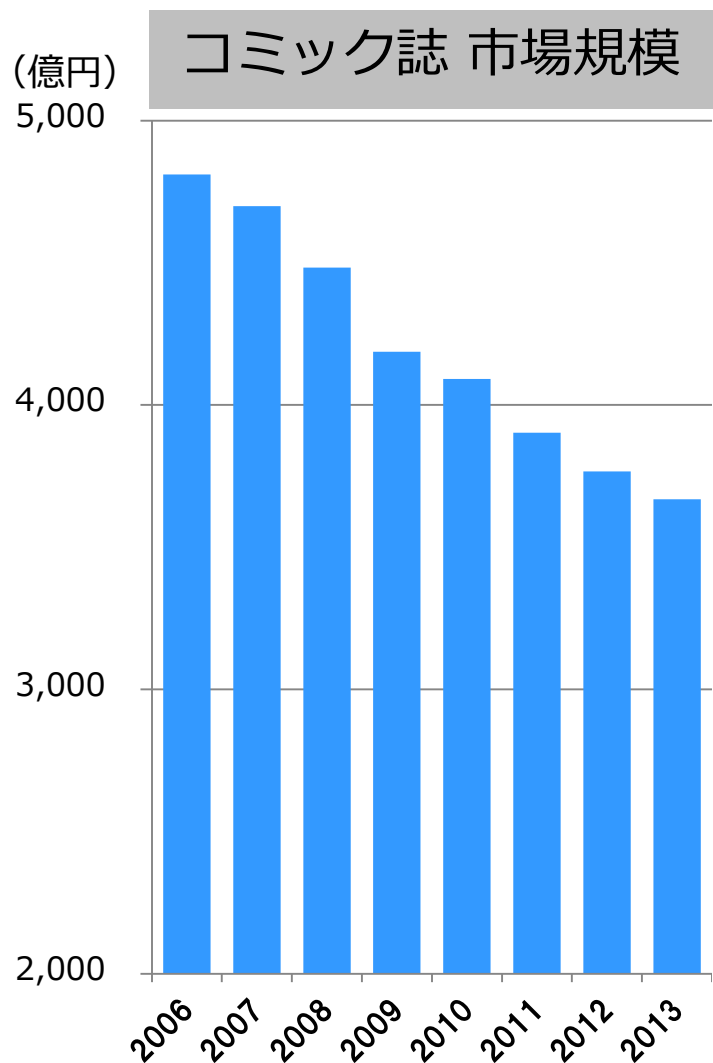
550 億

(目標)

NB : ネットビジネス事業
HC : ヘルスケア事業
GR : GRANDIT事業

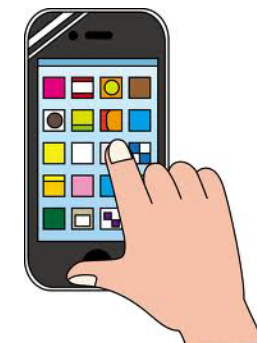
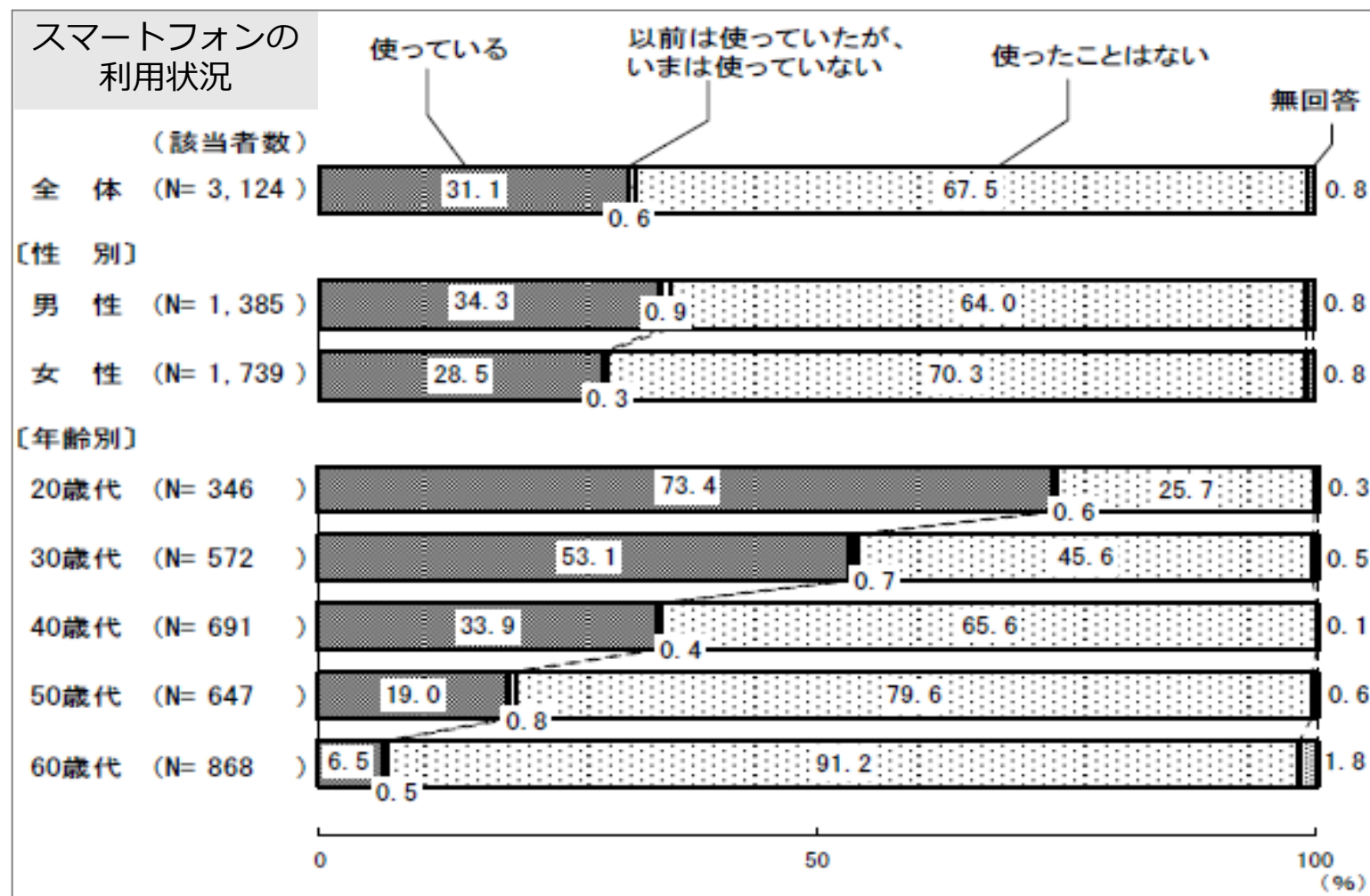
3. ネットビジネス事業

ネットビジネス事業 ～コミック誌、電子コミックの市場規模～



(出典) デジタルコンテンツ白書2014、インプレス総合研究所 (2014/06/24)

▶ 業界の環境・特性 - スマートフォンの普及



(出典) 国民生活センター 第40回国民生活動向調査 (平成25年3月発表)

ネットビジネス事業 ～電子書籍配信サービス、当社の強み～



(スマートフォン画面)

めちゃコミック

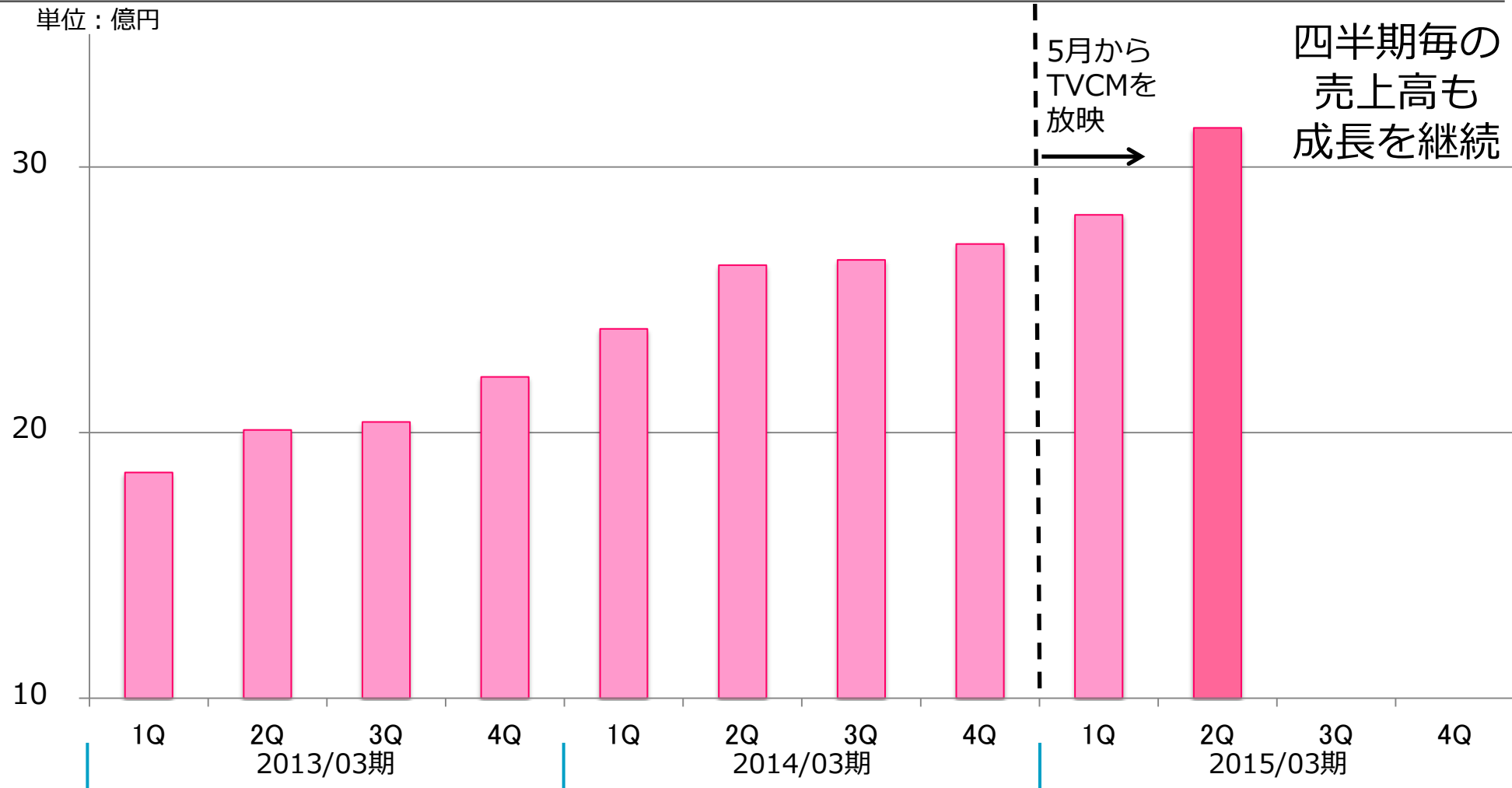


(テレビコマーシャルの1場面)

< 当社の強み >

1. ビジネスの創成期から参入し8年、年間売上高100億円を超える実績
2. 作家や出版社とのネットワーク

ネットビジネス事業 業界内のポジション ～電子書籍配信サービス～



- 電子コミックに特化し、売上高は業界トップ
- docomo、au、softbank の公式メニューで1位
- 年度売上高100億円超、月間売上高10億円超

4. ヘルスケア事業

ヘルスケア事業 ～事業の展開～

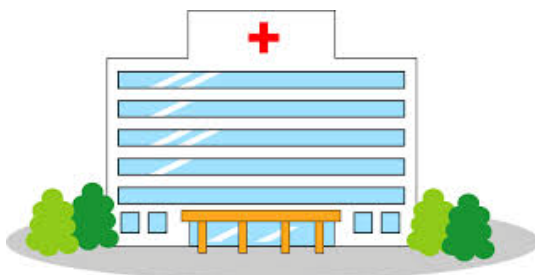
<既存事業>

～創業以来係る収益基盤の事業～

[病院向け]

- ・放射線部門
- ・看護部門
- ・手術部門

ほか



- 全国の病院1,000施設以上が
当社のシステムを導入

<推進事業>

～中期計画の開始時から展開が軌道に乗る事業～

[製薬向け]

- ・営業支援
- ・自己学習

ほか



- 大手製薬企業（売上高上位50社）
の約4割が当社のシステムを
導入

<新事業>

～新規事業・サービスの創出を企図する分野～

[健康系]

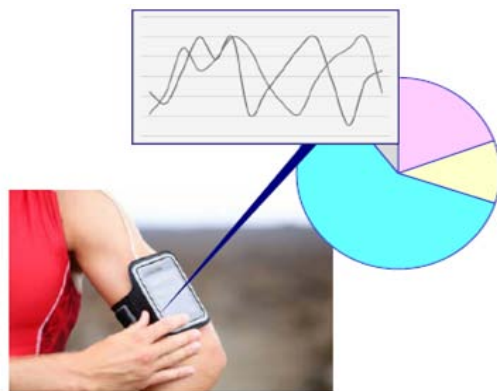
- ・健康管理
- ・新事業展開
など



➤ メンタルヘルスケア



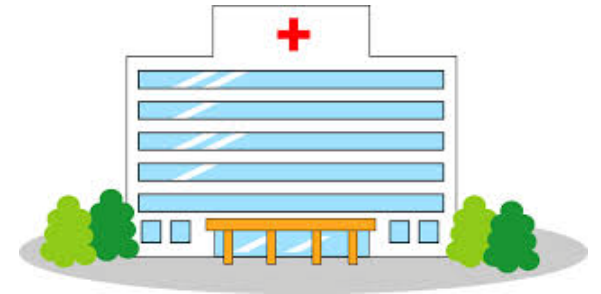
➤ 災害・救急車車内映像
伝送システム



➤ ウェアラブル端末

など

- 病院向けシステム業界の環境・特性
 - 政府が積極的に推進するIT化
 - 医療の問題、課題
(国民医療費、地域医療、予防医療、メンタルヘルス・・・)
 - 院内業務が複雑でスタッフ不足
 - 高い参入障壁

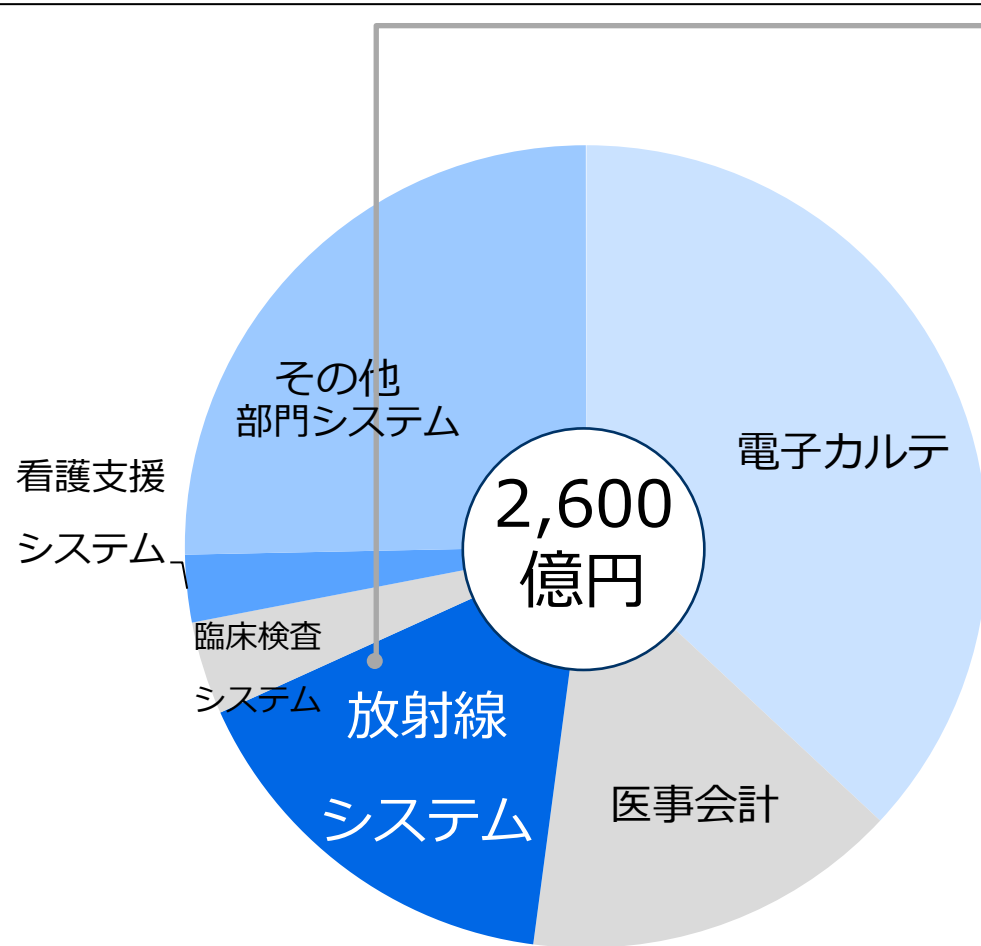


< 当社の強み >

1. 30年間蓄積する業務ノウハウ
2. 画像処理等の高い技術力
3. 業界の事情を知るSEが多数在籍

ヘルスケア事業 ～医療情報・管理システムの市場規模～

市場全体



出典：「2012 医療情報・管理システム市場の将来展望」矢野経済研究所

放射線部門システム



(MRI：核磁気共鳴画像法装置)



(コンピューター断層撮影装置)



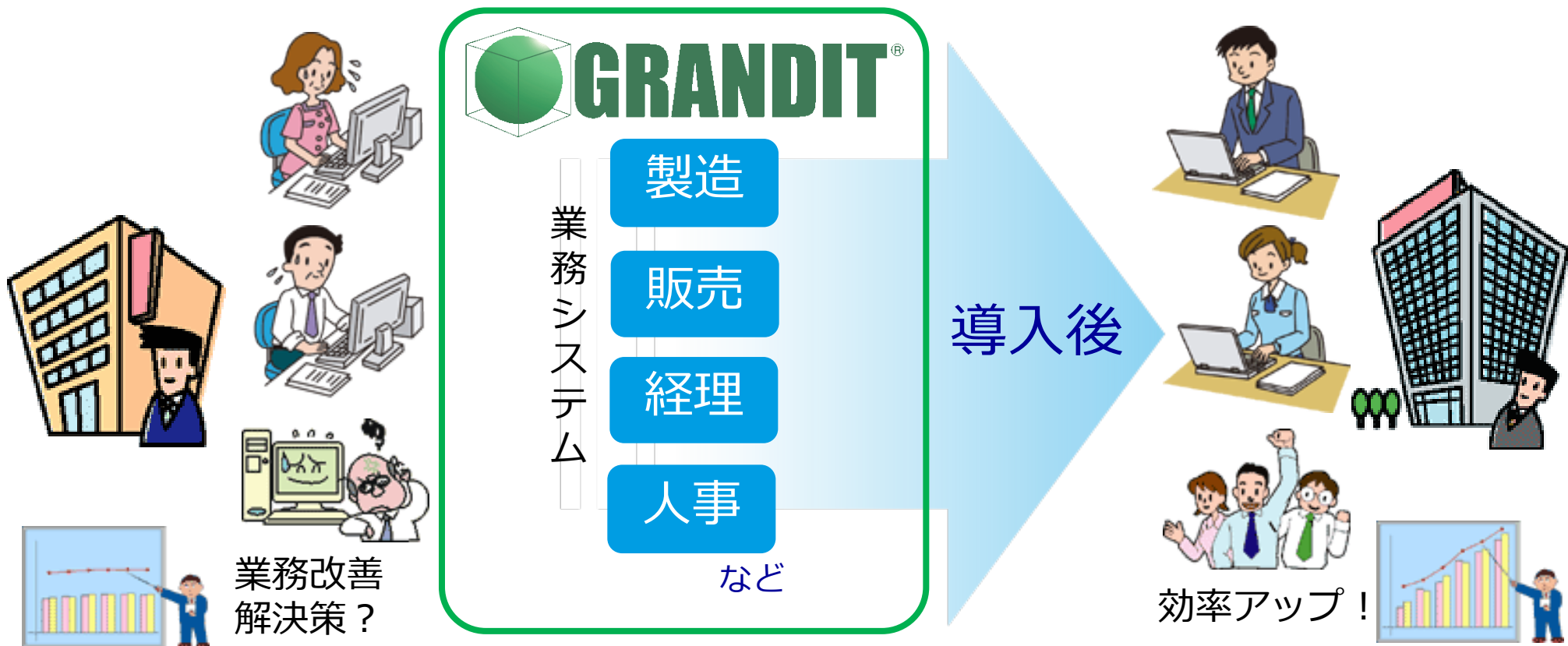
(X線撮影装置)

▶放射線部門システム業界では
当社がトップシェア

5. GRANDIT事業 (グランディット)

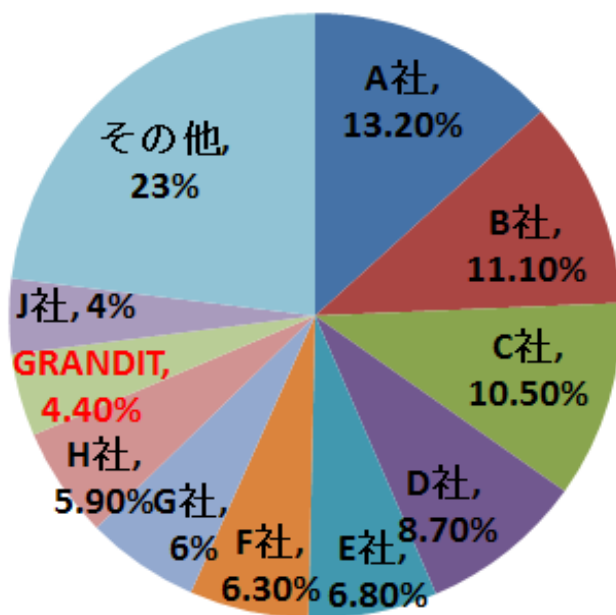
GRANDIT事業 ～「GRANDIT」の概要～

➤ 企業の業務効率化を支える統合業務ソフトウェアパッケージ

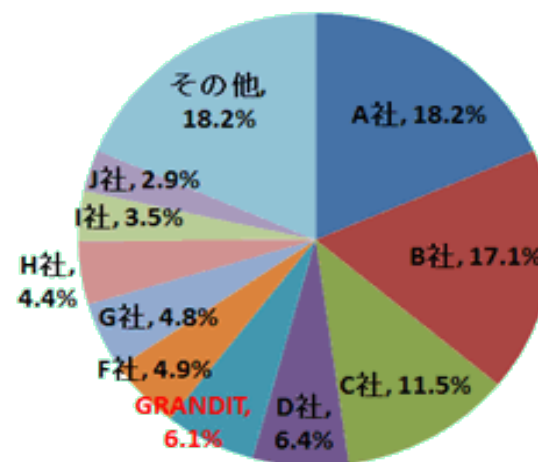


➤市場規模 ～売上高で分類した企業規模別の製品シェア～

[企業全体]
※ERP市場全体 (1,091億円)



[中規模・小規模の企業向け]
売上高 500億未満 (627億円)



(出典) 矢野経済研究所「ERP市場の実態と展望 2012-2013」

※ERP (Enterprise Resource Planningの略) = 統合業務ソフトウェアパッケージ

➤ 業界の環境・特性

- 労働力人口の減少
- 企業経営のグローバル化
- 法律/制度の制定/改定
- 情報分析ニーズの高まり
- 継続的な業務プロセスの改善



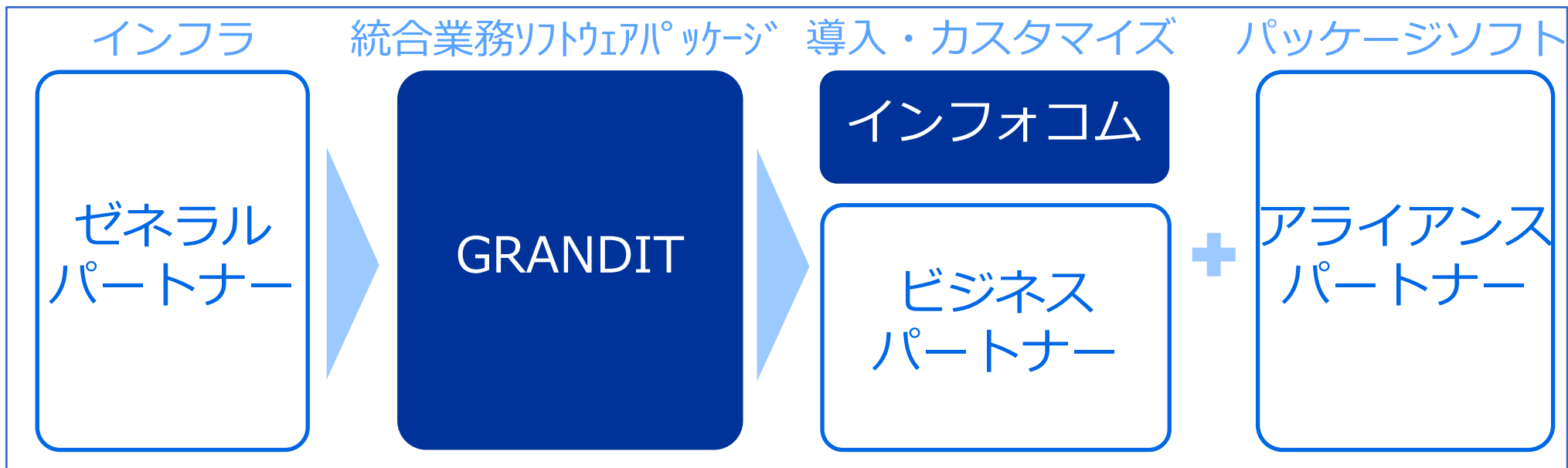
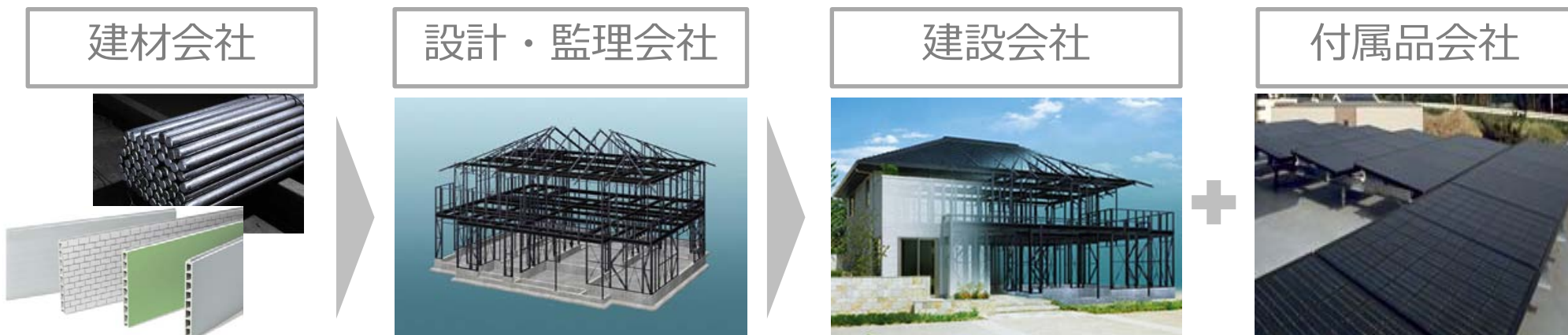
< 当社の強み >

1. 各業種業態に強みを持つパートナーとの開発/販売の協業体制
2. グローバル対応、スマートフォン対応
3. 費用対効果の高さ

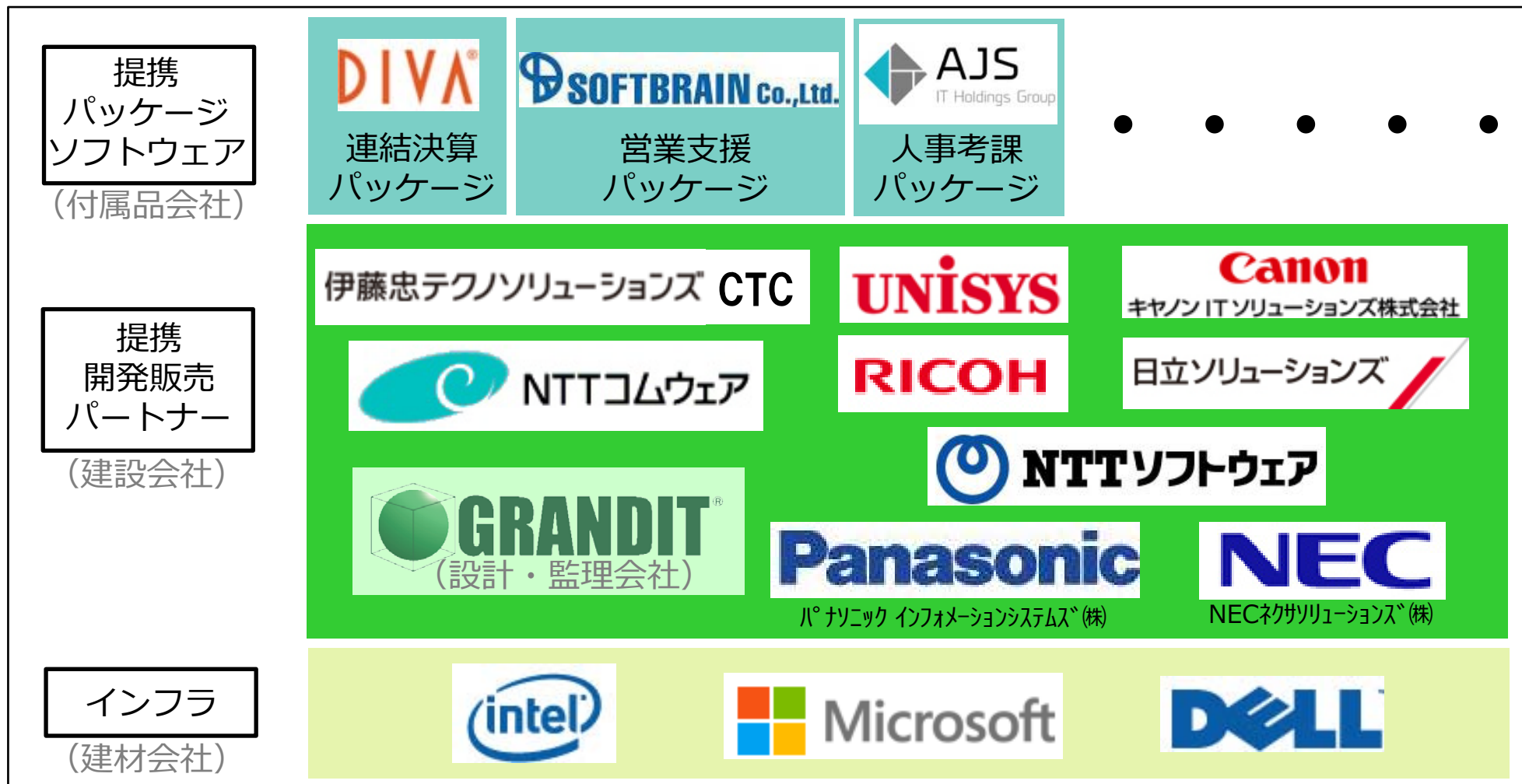
GRANDIT事業 ～事業戦略～

統合業務システムの構築

■建物の建設に例えると・・・



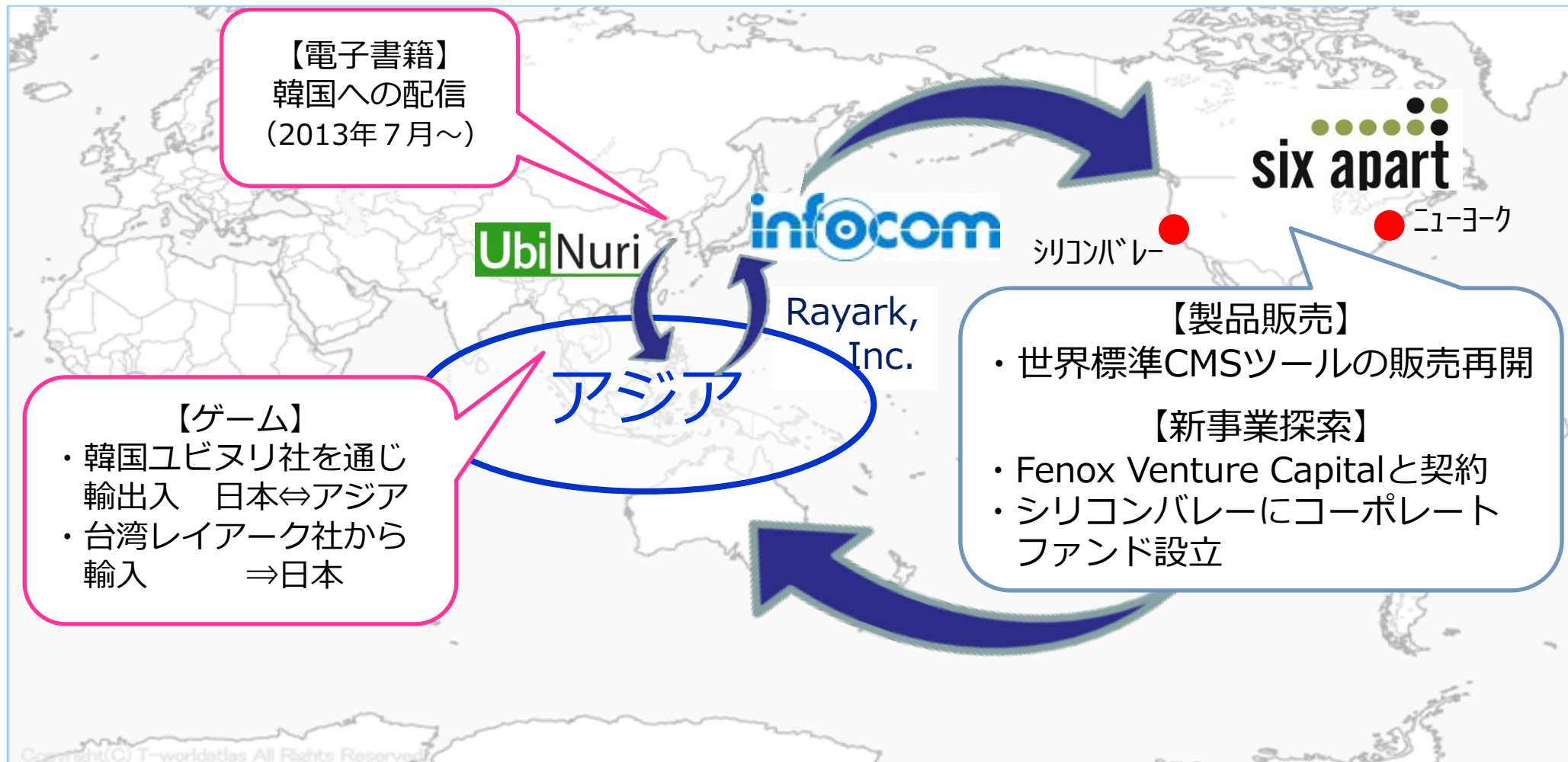
GRANDIT事業 ～パートナー体制～



- 製品強化とパートナーの拡充
多様な業種・業態の業務に精通したパートナー80社が開発・販売に協力

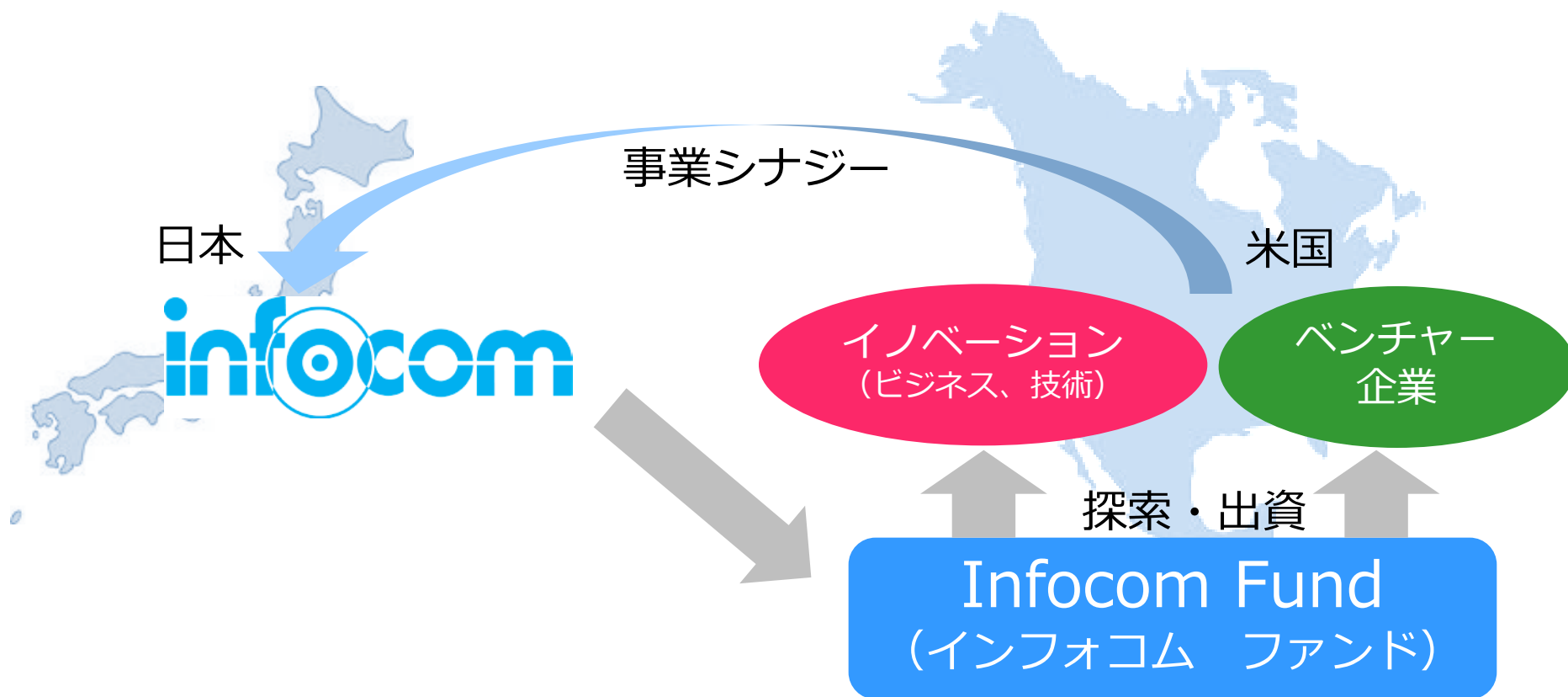
6. 海外展開

海外展開



- アジア市場：電子書籍、ゲームなどのデジタルコンテンツを流通
- 北米市場：Movable Type (ムバブルタイプ[®])の販売再開、新事業の探索

新規事業開発に向けた取り組み ～「Infocom Fund」設立～



- ファンドを活用したグローバルでの新領域事業化を目指す
米シリコンバレー発で、世界展開が狙える新規事業の探索・発掘と
事業領域の活性化

7. 業績推移

2015年3月期 第2四半期決算 ハイライト (連結)

(単位：億円)

	2014年 3月期 第2四半期 累計	2015年 3月期 第2四半期 累計	前年同期比
売上高	177.9	186.9	+9.0
営業利益 (営業利益率%)	9.3 (5.2)	5.9 (3.1)	△3.4
経常利益	9.3	6.1	△3.2
四半期 純利益	5.4	2.4	△3.0

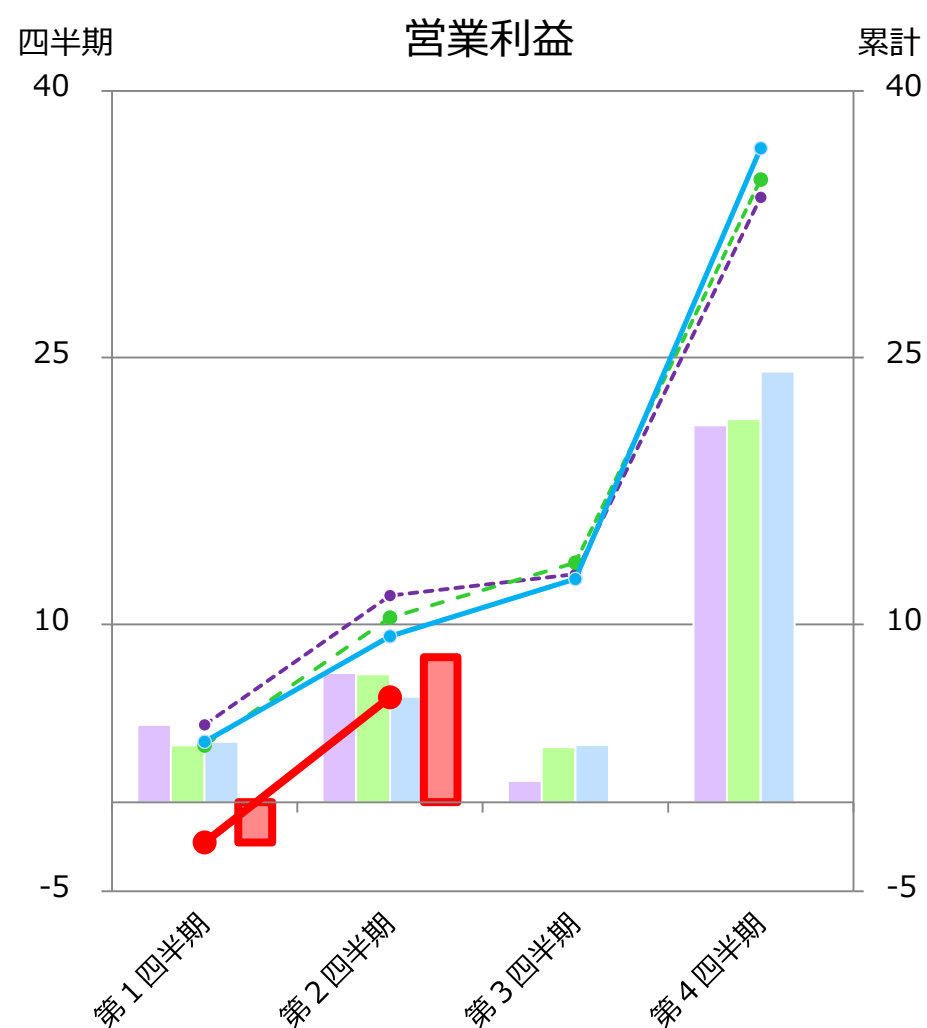
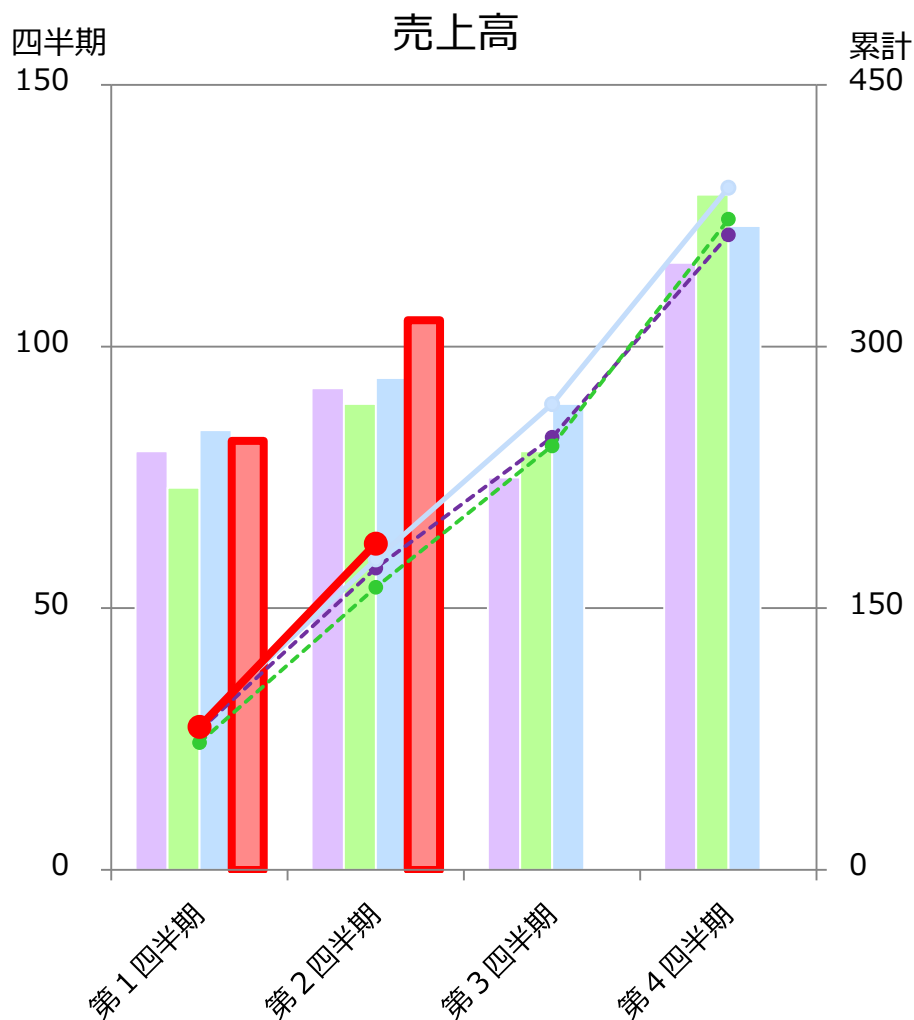
➤ 第1四半期に消費税増税前の駆け込み需要の反動減が発生

➤ 第2四半期から業績は回復

➤ 電子書籍配信サービスが好調

売上高および営業利益の推移 (四半期毎の業績特性)

四半期 2012年3月期 2013年3月期 2014年3月期 2015年3月期 (単位: 億円)
 累計



2015年3月期 通期業績予想 (連結)

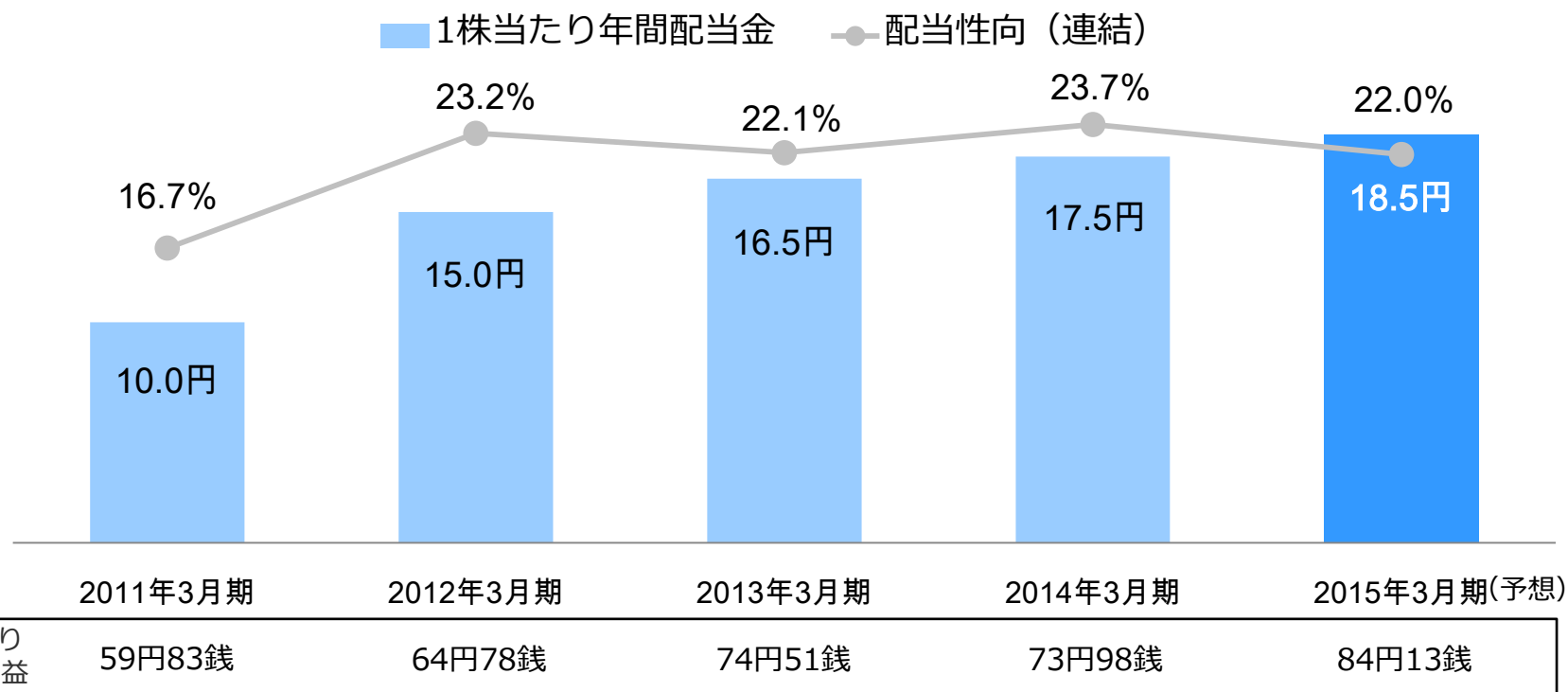
(単位：億円)

	2014年 3月期 実績	2015年 3月期 予想	前年同期比
売上高	391.3	430.0	+38.6
営業利益	36.7	40.0	+3.2
経常利益	36.8	40.0	+3.1
当期純利益	20.4	23.0	+2.5
1株当たり 当期純利益 (円)	73.98	84.13	10.14
ROE (%)	11.1	12	

- 第1四半期の状況が
第2四半期で大きく改善
- ITサービスが堅調に推移
- 電子書籍配信サービスが
好調を維持

8. 株主還元

株主還元



(注) 当社は、2013年10月1日付で、普通株式1株につき200株の割合で株式分割を実施しました。
株式分割前の1株当たり年間配当金および1株当たり当期純利益は株式分割を考慮した数値に修正しております。

- 配 当 : 2015年3月期は1円の増配を予定
- 自己株式取得 : 必要に応じて機動的に実施予定
- 株主優待 : 2014年9月30日現在の株主名簿記載の1単元以上保有株主様を対象に実施

9. 株主優待

株主優待

infocom

申込期限
2015年
2月27日
必着

2014年度
株主優待制度のご案内

インフォコム株式会社
http://www.infocom.co.jp
登録コード: 4348

◆連結子会社のドゥマン社が運営する食品の通信販売サイト
「オーガニックサイバーストア」で利用可能なポイントを贈呈

※交換優待品例

OCS
オーガニックサイバーストア
100万人のオンライングルメショッピング
スイーツや
季節の果物など
約2,000商品を
取り揃える
インターネット上の
店舗です

「岩沼『みんなの家』の
みんなのお米」



「濃厚ミルクシューと
黄金のチーズケーキ」



◆株主優待ポイント（1ポイントが1円相当）

保有株数	保有年数	
	3年未満	3年以上
100株以上 500株未満	1,000ポイント	2,000ポイント
500株以上 1,000株未満	2,000ポイント	4,000ポイント
1,000株以上	3,000ポイント	6,000ポイント

「半熟バウムクーヘン」



「ショコラロール」



10. 社会的な取り組み

社会的な取り組み ～東北復興支援活動～

震災アーカイブ

青森市
三沢、おいらせ
八戸、階上
久慈市



岩沼「みんなの家」

岩沼

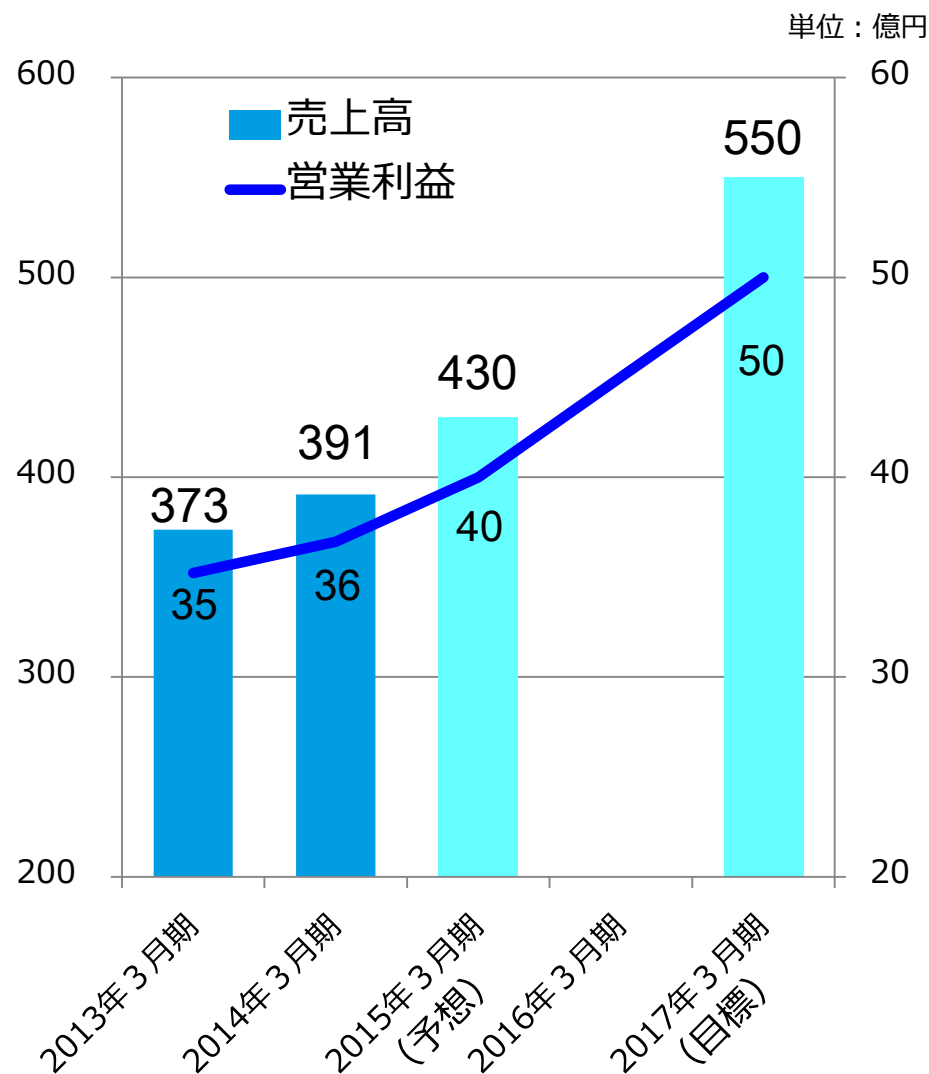


Copyright(C) T/worldatlay. All Rights Reserved.

11. まとめ

中期経営計画 2013年3月期～2017年3月期

	2014年 3月期 実績	2017年 3月期 目標値	2021年 3月期 目標値
単位：億円			
売上高	391	550	1,000
営業利益	36	50	100
営業利益率	9.4%	9.1%	10.0%



担当窓口

本資料は、当社の会社説明・業績説明に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券に対する投資の勧誘を目的としたものではありません。

また、本資料で取り扱う数値は原則億円単位としており、経営指標や増減率については一部を除き億円単位の数値で算出しています。

本資料は一部を除き2014年9月30日現在のデータに基づいて作成しています。

本資料に記載された会社名、サービス名及び製品名などは該当する各社の商標又は登録商標です。

本資料に記載された意見や予測などは資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性や完全性を保証、約束するものではなく、また今後予告なしに変更させていただくことがあります。

お問い合わせ

インフォコム株式会社

広報・IR室長 田中新也

TEL : 03-6866-3160